

平成24年行政事業レビューシート

(総務省)

<b>事業名</b>	防災情報通信基盤整備事業	<b>担当部局庁</b>	情報流通行政局	<b>作成責任者</b>			
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	平成25年度～平成27年度	<b>担当課室</b>	地域通信振興課	課長 今川 拓郎			
<b>会計区分</b>	東日本大震災復興特別会計	<b>施策名</b>	V-2 情報通信技術高度利活用の推進				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条第65号	<b>関係する計画、通知等</b>	防災基本計画(平成23年12月27日中央防災会議)、新たな情報通信技術戦略(平成22年5月11日高度情報通信ネットワーク社会推進戦略本部)				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	多様な災害関連情報を一元的に集約・共有する機能や、多様なメディアを多重的に活用して一斉に配信する機能を有するシステムを構築し、地方公共団体から住民へのより確実な情報伝達の仕組みを整備する。						
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	○補助対象者 災害関連情報の集約・配信を行うシステムの整備等を実施する都道府県及び市町村 ○補助対象経費 システムの構築に必要な機器整備、プログラム開発に係る経費 ○補助率 補助対象経費の2/3						
<b>実施方法</b>	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求
		補正予算	-	-	-	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	-	-	5,016
	執行額	-	-	-	-	-	
	執行率(%)	-	-	-	-	-	
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値(27年度)
	多重化・多様化された住民への情報伝達システムを整備した地方公共団体数			件数	-	-	-
	達成度		%	-	-	-	全地方公共団体で整備を完了
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	交付件数			件数	-	-	-
<b>単位当たりコスト</b>	未定		算出根拠	-			
平成24・25年度予算内訳	<b>費目</b>	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	情報通信技術利活用事業費補助金		5,000	平成25年度当初予算にて東日本大震災からの復興対策に係る経費として要求			
	電気通信技術研究開発調査費		16				
計	0	5,016					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	災害時においては、地方公共団体が住民に災害情報を確実かつ迅速に伝達することが重要であり、今後発災が予測される災害への備えとして、本事業の早急な実施が必要である。また、本事業は地方公共団体が行うシステムの整備に必要な経費の一部を国が補助するものであり、役割分担は明確である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	-	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	現在要求中
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	-	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	-	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	現在要求中
	-	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。 ※類似事業名とその所管部局・府省名	
	-	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>本事業は、住民に対する災害関連情報の伝達手段の多様化・多重化のためのシステムの整備を促進するものであり、早急な対応を必要とする為、東日本大震災からの復興対策に係る経費として平成25年度概算要求を行う。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
	<p>事業所管部局による点検が十分行われている。</p>		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	-	平成23年行政事業レビュー	-

※平成23年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け  
取り先が何を  
行っているか  
について補足  
する) (単  
位: 百万円)

**費目・使途**  
 (「資金の流れ」  
 においてブロック  
 ごとに最大の  
 金額が支出され  
 ている者につい  
 て記載する。費  
 目と使途の双方  
 で実情が分かる  
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					